

プレミア音楽朗読劇VOICARION
「女王がいた客室」音楽メンバーによるコンサート

RÉMINISCENCE

レミニサンス

世界中の舞台で活躍する音楽家たちが贈る
20世紀初頭のフランスとロシアへ想いを馳せる夢の一夜

2021
10/21 (木)

開演 14:00 / 19:00

開場 13:30 / 18:30

ヤマハホール

鷺見恵理子 バイオリン
松本エル チェロ
久保順 フルート
西崎智子 クラリネット
斎藤龍 ピアノ
小杉紗代 音楽監督・作曲・ピアノ

プログラム

ショパン ピアノ協奏曲第一番より

ラフマニノフ ヴォカリーズ

プロコフィエフ 「ロミオとジュリエット」より

ショスタコヴィチ ピアノ五重奏 op.57

チャイコフスキー「くるみ割り人形」より花のワルツ

小杉紗代 VOICARION「女王がいた客室」「ル・レーヴ」より

チケット料金(全席指定) 4,500円 / (当日券) 5,000円 2021/8/21(土)前売開始

●チケット取扱い：ローソンチケット (感染防止対策の為、キャッシュレス決済のみとなります)

公演公式ウェブサイト www.reminisence.com

●受付方法：インターネット購入およびローソン店頭直接購入 (Loppi) ⇒Lコード：35068 ※座席選択はWEB経由のみ可能です

●販売終了時間：予約・Loppi直接購入終了 開演2時間前 / 発券終了 開演時間

●URL：<https://l-tike.com/voicarion-reminisence/>

ヤマハ銀座ビルインフォメーション

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

お問い合わせ：03-3572-3171 (11:00-18:30/火曜定休 *但し緊急事態宣言に基づく臨時休業の可能性有)

- ・お電話でのチケットのご予約は承っておりません。
- ・政府のイベント人数制限方針により、販売席数変動する可能性があります。予めご了承ください。
- ・都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- ・未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- ・チケット料金には消費税が含まれております。

主催：レミニサンス実行委員会 | 協力：東宝株式会社 / 株式会社ヤマハミュージックジャパン

お問い合わせ：レミニサンス実行委員会 office@reminisence.com | 公演ホームページ：www.reminisence.com

2021年10月21日、東京・銀座ヤマハホールにて、東京藝術大学とジュリアード音楽院出身の6人の国際的な奏者たちが、一夜だけのコンサート「Réminiscence(レミニサンス)」を開催します。フランス語で「回想」を意味するこの言葉を通して、パリを舞台に、20世紀初頭のフランスとロシアの芸術界を彩った作曲家たちの音楽を、至極の生演奏でお届けします。

2016年に始動した、東宝主催、プレミア音楽朗読劇VOICARIONシリーズのオープニング作品「女王がいた客室」で、作曲家・音楽監督の小杉紗代の元に集まった音楽メンバー：斎藤龍(ピアノ)、鷺見恵 理子(バイオリン)、松本エル(チェロ)、久保順(フルート)、西崎智子(クラリネット)。

東京からニューヨークにロサンゼルス、パリからミラノまで、世界を舞台に活躍する6人は、VOICARIONの舞台共演を経て「絆」で結ばれる国際的な演奏家たちです。

「女王がいた客室」は、ロシア革命後の20世紀初頭のパリが舞台です。ロマノフ王室の生き残りの貴族が、「夢が叶う」という不思議なホテルに辿り着き、客と従業員がお互いの心の糸を手繰り寄せながら、貴族の誇りとノスタルジーと葛藤し、在るべき姿と進むべき道を模索する物語です。この一年半、舞台に立つことが困難となり、観客の前で演奏することが叶わなかったからこそ、その想いを音に託し、まるでこの物語と呼応するかのよう、フランスとロシアを旅する「夢が叶う」一夜をお届けします。

プログラムの選曲は、20世紀初頭のフランスとロシアを舞台に活躍した作曲家を中心に、ショスタコヴィチ、チャイコフスキーなど。ロマン派音楽が華やかに欧米諸国を満たした19世紀のパリは、芸術文化の中心地となります。その後20世紀初頭、第一次世界大戦の痛みを忘れ、平和を謳歌しようと、パリ文化が花咲き「狂騒の20年時代」に突入します。ロシア革命で逃れた多くの亡命者を、パリは寛容に受け入れ、彼らはそれまでのパリには無かった感性で、この時代を彩ります。その一方で、革命後の政治の弾圧に苦しみながらも自国に残り、芸術に身を捧げ、表現し続けた音楽家たちもいます。フランスへ亡命した作曲家と、ロシアに残らざるを得なかった作曲家。それぞれの苦闘から生まれた心揺さぶられる音楽を、極上の生演奏で体感できるプログラムとなっています。

「人の心を揺さぶる唯一の音楽は、芸術家の魂の奥底で、想像力と葛藤で磨き上げた音である。」

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

そんな想いは、演奏会の題名「Réminiscence(レミニセンス)」にも込められています。フランス語で、回想や追憶を意味するこの言葉は、「掴みどころがないけれども想いのこもった記憶」、哲学的な解釈では、「永遠世界の記憶」を意味します。100年前の音楽家たちが遺してくれた作品を想起し、分かち合うことは、魂が触れ合う時間を共創することです。時空を超えた記憶たちを揺さぶり、蘇らせ、優しく包み込む6人の演奏に、どうぞご期待ください。



鷺見恵理子 バイオリン Eriko Sumi

ジュリアード音楽院卒業。ミケランジェロ・アバド国際音楽コンクール優勝、ミラノ・トレッタ賞受賞。国内外の主要なオーケストラと共演。ニューヨーク・リンカーン・センターエブリフィッシャー・ホール、カーネギー・ホールにて演奏。ハンガリー・ブダペスト国会議事堂にて演奏。祖父鷺見三郎ゆかりの地である、鳥取県ふるさと大使に就任。TV出演：テレビ朝日「激レアさんを連れてきた」、日本テレビ「しゃべくり007」、日本テレビBS「恋するクラシック」、TBSドラマ「不機嫌な果実」に出演。
www.erikosumi.com



松本エルチェロ Eru Matsumoto

NYジュリアード音楽院卒業。世界最高峰のグラミー賞にノミネートされた。2021年には米『フォーブス』の世界を変える30歳未満30人に選ばれる。上海交響楽団、ロイヤルフィルハーモニー管弦楽団など世界有数のオーケストラとの共演。2018年には東京フィルハーモニー交響楽団とサントリーホールで日本デビューを果たす。ロンドン大学でTedx Talk のスピーチをするなど、NY、LAを中心に世界的な活躍を続ける。ドイツのALAGO ART & STRINGS GMBHとスポンサー契約、イタリアクレモナのチェロ(1835年製)を譲り受ける。
Instagram : @erucellogirl



久保順 フルート Jun Kubo

ジュリアード音楽院、シンシナティ大学音楽院大学院修士課程修了、ニューヨーク大学音楽教育学部修士サーティフィケート卒業。レオナルド・ディロレンゾ国際フルートコンクール、ハイファ国際フルートコンクール、他国内外のコンクール受賞。2012年に帰国後様々なジャンルにて活躍中。新感覚アンサンブル、フェイブルメンバーとして3枚のアルバムをリリース。ヤマハミュージックメディア「フルートをはじめよう!」著者。British School of Tokyo, Tokyo American Club, 他フルート講師。国際文化会館会員。日本クラシック音楽コンクール審査員。
www.junkubo.jp



西崎智子クラリネット Tomoko Nishizaki

東京藝術大学で同声会賞を受賞し卒業。同大学院修士課程修了。第34回、第35回山陽学生音楽コンクール2年連続第1位を初め、その他コンクールに於いて入賞多数。小澤征爾音楽塾オーケストラ・プロジェクト、サイウキネフェスティバルに参加。現在、岡山フィルハーモニック管弦楽団首席クラリネット奏者。またオーケストラジャパンにも在籍しており、全国各地でディズニークラシックの公演を行っている。



斎藤龍ピアノ Ryu Saito

東京藝術大学、同大学大学院修士課程、チューリッヒ芸術大学大学院修了。ブラームス国際コンクールをはじめ受賞多数。CD「Ryu Plays Schumann, Schumann, Brahms」をリリース。滝千春氏とベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲を配信するなどコンサート等の演奏活動のほか、東京藝術大学、同附属音楽高等学校講師、沖縄県立芸術大学講師を経て洗足学園音楽大学講師として後進の指導にもあたっている。全日本ピアノ指導者協会(PTNA)、日本ベーターヴェンクライス、横浜音楽文化協会会員。
www.ryusaito.com



小杉紗代音楽監督/作曲/ピアノ Sayo Kosugi

ジュリアード音楽院 大学院作曲専攻修了。同校作曲科の最優秀作品に贈られる Palmer Dixon Prize を受賞。ベルギー王立フランダンスパレエト、イングリッシュナショナルパレエ、ニューヨークシティパレエの新作や、米国各地の美術館や博物館でのエキシビジョンの音楽、音楽祭、楽団の為に新作を発表している。国内では東宝の音楽朗読劇 Voicarion の作曲と音楽監督を務める。めざましテレビやプロ野球ニュース(フジテレビ)に楽曲を提供。五嶋龍の演奏によるヴァイオリン協奏曲「ライラック・ノバ」を録音し、米国 Delos Music より CD を発売し、世界トップクラスの演奏家と活動を続ける。www.sayokosugi.com